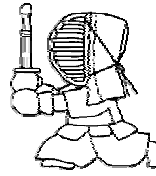


# 朝剣通信

Vol. 009



平成19年8月1日号

発行：朝霞市剣道連盟(市武道館)

編集：朝霞市剣道連盟事務局

住所：朝霞市本町1-12-3朝霞市武道館

連絡先：平井 [asakabudokan@hotmail.co.jp](mailto:asakabudokan@hotmail.co.jp)

## 感謝する心は美しい(境町近県少年剣道大会から)

朝霞市剣道連盟 副会長 千葉光三

7月1日例年の梅雨時期に今年も茨城県の境町近県少年剣道大会が開催されました。朝早くから、浅見・酒井(信)両監督をはじめ、阿部事務局を先導に小学生低学年の部、高学年の部としての朝剣代表の子供達、そして後援会の大勢のお父さん、お母さん達が応援のために同行しました。この大会は町をあげて取り組んでおり、境町近県とはいえ、遠くは東北の山形県、また、宮城県から大勢のチーム(大会会場10コート、小学生低学年72チーム、高学年66チーム、中学生99チーム)が参加して大会を盛り上げ、今年で32回を数えるそうです。開会前から各チームの試合に望む事前稽古等で会場いっぱいが熱気に満ち溢れていました。開会式終了後、審判長の合図で各コート一斉に試合開始、そして気合充滿で先手の攻め、一本ありの紅白旗の波、いよいよ試合は活気に満ちてきました。朝剣チームの低学年は第2コート、高学年は第6コートでの試合でした。会場いっぱいの熱気に圧倒され、やや緊張気味で試合に臨んだせいもあったのか、低学年・高学年の両チームとも結果では敗れはしたものの、元氣いっぱい気合を入れて一人ひとりが頑張ってくれました。まずは、「元氣いっぱいの心意気で試合に臨んでくれた朝剣チーム」、この意気込みが何よりの成果であり子供達にご苦労様と感謝致しました。試合終了後、みんなで美味しく弁当をいただき、その後に会場近くの広場でお父さん、お母さん達と元気で無邪気に遊んでいる子供達の姿を見て、明日からの暑中稽古、また、朝霞地区大会、夏期合宿、納会試合、全日本錬成大会への参加で、一つひとつ剣道を学びながら各々が成長していくのだな、と言う頼もしさを感じました。その後、参加者全員が帰路朝霞武道館へと向かいました。帰路の車中での話からは、子供達が得るものとしては、試合に勝つて優秀な成績をあげることには越したことはない。しかし、このような大きな剣道大会を通して、心身ともに健康で、親のありがたさを知り、団体行動でのルールを知り、やってはいけないことなどを知り、家庭や学校で得られない何か(礼儀・感謝心等)を学んでいくことに大会参加の意義があるのだろうね、と言う両監督と交えた会話でした。第32回の大会歴となつていくわけですが、酒井監督は、かれこれ25回も応援やら、先導役、また、監督として同行しているそうです。私も微力ながら脇役の審判員として延べ7年間この大会に同行させてもらい雰囲気を感じつつ思うには、このような一つひとつの大会での出来事が朝剣の歴史に大小刻み込まれて実となり花を咲かせて毎年元気で立派な剣士が育って行くのだろうなという思いです。朝剣を支えてきてくれた先人、諸先生方、また、関係者の皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。朝霞武道館に到着するや、内田会長はじめ皆さん方から「苦勞様、よく頑張ったね、と子供達を迎えてくれました。小林後援会会長進行役のもと参加者全員が剣道場で今日の反省会と会長及び両監督から労いの言葉をいただき、最後に子供達全員で、お父さん、お母さんに、大きな声で、「今日はどうもありがとうございました。」と感謝のお礼をしました。今日の大会で子供達から学んだことは、「両親に・学校の先生に・友達に・道場に・食べ物に……」すべてに感謝できる子供達の心は大変美しいことだなと感じた一日でした。

## 夏期合宿の様子



柴田部長の指導で、1日目の午後と2日目の午前には、主に、「木刀による剣道基本技稽古法」を取り入れ、その後は、切り返し、基本打ち、及び打ち込み稽古を行い、2日目の午後からは、子供・大人も混じって紅白に別れて試合を行い大いに盛り上がりました。3日目午前には全日本錬成大会に出場する選手を中心に稽古を行いました。今回も、先生の熱心なご指導によって、子供も大人も内容の濃い稽古ができたと思います。3日目の午前には、子供たちと先生方が混じってドッジボールで汗だくになって盛り上がりました。(辻)

恒例の夏期合宿が7月14日から16日の2泊3日で催されました。小学生18名、先生14名、お母さん6名、延べ38名の参加でした。同行頂いたお母さん方をはじめ準備に尽力して頂いた先生や後援会の皆様のおかげで、良い稽古ができ、大きな怪我もなく元気に帰ってくることができました。ありがとうございました。(辻)

## 暑中稽古の様子



朝霞三中蜂武館での暑中稽古

子どもたちはいつもと違う道場で、気持ちを新たに稽古に臨むことができ、大変有意義な一週間だったのではないのでしょうか。毎日の稽古でご指導頂いた先生方、お世話くださった後援会のみなさま、お疲れ様でした。ただ一般の部の参加者が非常に少なかったのは残念でした。今後の課題ではないのでしょうか。

### 【朝霞三中暑中稽古皆勤者】

金子沙織、山浦瑞穂、小林哲朗、  
小林ゆうか、金子大樹、吉田和也、  
榎本成樹、照井佳、藪上蒼太、  
御法川大輝、久保聡磨、大貫昂涼、  
大貫翔悟、鮎川圭一郎 計 14名

### 【暑中稽古】

朝霞三中での暑中稽古  
7月1日～12日計9日間  
参加者 34名

今年も恒例の暑中稽古を実施しました。特に朝霞三中蜂武館をお借りしての稽古では大勢の参加者で夏の暑さを吹き飛ばしました。

